

全身性強皮症患者における合併症の疫学研究

1. 研究の対象

2012年7月1日から2020年6月30日までに当院を受診され強皮症と診断された患者さん。

2. 研究目的・方法

全身性強皮症患者さんの集団を対象とした病因の研究。びまん性全身性強皮症、皮膚限局性強皮症でのこのような研究は、本邦での報告は少なく各抗体毎の臓器症状を主とした臨床症状などを後ろ向きに研究することを目的とする。各抗体毎に臨床症状が異なることはすでに報告されているが、珍しい疾患で報告例が少なくなっている。当院は高知県で強皮症患者が集積しており、集団を対象とした病因の研究を行うことを目的とする。

研究期間:倫理委員会承認日(2021年3月30日)~2023年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

提供されるデータは日常診療における検査結果(血液・画像・組織検査等)・治療内容(投薬・手術等)・病状・副作用等であり、カルテに記載されている内容の抽出になります。当院におけるデータの保存はカルテ保存の基準に準じます。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供は行いません。

5. 研究組織

研究責任者:高知大学医学部内分泌代謝腎臓内科・講師 堀野太郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部内分泌代謝腎臓内科 堀野 太郎

電話:088-880-2343 ファックス:088-880-2344

研究責任者:高知大学医学部内分泌代謝腎臓内科・講師 堀野 太郎